

令和3年度

北はりま消防組合

一般会計決算審査意見書

北はりま消防組合監査委員

北消監報第5号
令和4年9月28日

北はりま消防組合
管理者 西脇市長 片山象三様

北はりま消防組合
監査委員 棚倉和久
同 藤本一昭

令和3年度北はりま消防組合会計の決算審査に関する意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、令和3年度一般会計の決算及びその附属書類について審査した結果、別紙のとおりその意見書を提出します。

令和 3 年 度

一般会計決算審査意見書

第 1 審査の対象

令和 3 年度

北はりま消防組合一般会計歳入歳出決算

第 2 審査の期間

令和 4 年 8 月 1 日から令和 4 年 8 月 24 日まで

第 3 審査の方法

審査に付された決算書及び決算附属書類の計数等の正否の確認並びに必要に応じて求めた決算に関する資料に基づいて、予算執行の適否及び決算経理について、関係職員から事情を聴取する等の方法により審査した。

第 4 審査の結果

本審査の対象となった一般会計の決算及びその附属書類は、いずれも関係法令に基づいて調製されており、その計数には誤りがなく適正であると認められた。

審査の概要と意見は次のとおりである。

- (注) 1 文中及び各表中の金額は原則として千円単位としたため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中の比率は原則として小数点以下第 1 位までとしたため、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。

1 決算の概要

一般会計の決算状況は、

予 算 額	2, 7 4 5, 1 8 6 千円
歳 入 決 算 額	2, 7 0 3, 5 8 8 千円
歳 出 決 算 額	2, 6 7 5, 9 6 7 千円
歳入歳出差引額	2 7, 6 2 1 千円

となっている。

形式収支額は27,621千円で、実質収支額も同額となっている。このうち地方自治法第 233条の2の規定に基づき14,000千円を財政調整基金へ繰り入れ、差引き13,621千円が翌年度へ繰り越されている。

本年度の決算規模を前年度と比較してみると、歳入で 225,874千円、歳出で 227,634千円がそれぞれ増加している。

主な内容は、歳入においては前年度に比べ、分担金及び負担金が 223,265千円、使用料及び手数料が 191千円、寄付金が 3,000千円、繰越金が 2,773千円、諸収入が 971千円とそれぞれ増加したが、財産収入が 2,226千円、組合債が 2,100千円とそれぞれ減少している。

一方、歳出においては、前年度に比べて議会費が20千円、総務費が 2,099千円とそれぞれが減少しているが、消防費が 220,435千円、公債費が 9,318千円とそれぞれが増加している。

(1) 歳入

(単位：千円)

区分 年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
2	2,744,475	2,477,714	2,477,714	0	0	-266,761
3	2,745,186	2,703,588	2,703,588	0	0	-41,598
増減額	711	225,874	225,874	0	0	255,163

本年度の歳入決算額は 2,703,588千円で、予算現額を41,598千円下回っているが、予算現額に対する執行率は98.5%となっており、おおむね予定どおりの収入が確保されている。

款別の歳入決算額は、第1表のとおりである。

第1表 款別歳入決算額比較表

(単位：千円、%)

区分 款別	2年度		3年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,382,380	96.2	2,605,645	96.4	223,265	9.4
使用料及び手数料	3,459	0.1	3,650	0.1	191	5.5
財産収入	2,257	0.1	31	0.0	-2,226	-98.6
寄付金	0	0.0	3,000	0.1	3,000	皆増
繰越金	11,608	0.5	14,381	0.5	2,773	23.9
諸収入	15,210	0.6	16,181	0.6	971	6.4
組合債	62,800	2.5	60,700	2.3	-2,100	-3.3
計	2,477,714	100.0	2,703,588	100.0	225,874	9.1

第1表中、分担金及び負担金については、構成市町からの負担金で収入済額は2,605,645千円で、前年度と比べ223,265千円の増収となっている。

各市町負担金は、第2表のとおりである。

第2表 消防費市町負担金

(単位：千円)

市町 年度	西脇市	加西市	加東市	多可町	合計
2	715,319	667,024	619,650	380,387	2,382,380
3	712,616	665,684	641,426	585,919	2,605,645
増減額	-2,703	-1,340	21,776	205,532	223,265

(2) 歳出

(単位：千円、%)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	2,744,475	2,448,333	268,000	28,142	89.2
3	2,745,186	2,675,967	0	69,219	97.5
増減額	711	227,634	-268,000	41,077	8.3

本年度の歳出決算額は2,675,967千円で、予算現額に対する執行率は前年度に比べ8.3ポイント増加し97.5%となっており、おおむね予定どおり適正に執行されているものと認められた。

款別の歳出決算額は、第3表のとおりである。

第3表 款別歳出決算額比較表

(単位：千円、%)

区 分	2 年 度		3 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	262	0.0	242	0.0	-20	-7.6
総 務 費	28,178	1.2	26,079	1.0	-2,099	-7.4
消 防 費	2,131,260	87.0	2,351,695	87.9	220,435	10.3
公 債 費	288,633	11.8	297,951	11.1	9,318	3.2
合 計	2,448,333	100.0	2,675,967	100.0	227,634	9.3

第3表中、前年度に比べ消防費の主な増加理由は、常備消防費における社会保険料の対象者の増加や、西脇消防署多可出張所移転に伴う備品購入により増額となったものであるとの説明を受けた。

2 財産に関する調書

財産の状況は、次表のとおりである。

区 分	単 位	前 年 度 末 現 在 高	決 算 年 度 中 増 減 高	決 算 年 度 末 現 在 高
土 地	m ²	0	0	0
建 物	m ²	177	0	177
物 品	台、式	74	-1	73
基 金	千円	181,401	35,031	216,432
財政調整基金	千円	50,962	15,011	65,973
消防施設整備基金	千円	130,439	20,020	150,459

3 結び

本年度決算の概要は前述のとおりであり、審査した限りにおいて、適正な決算状況であると認められた。事務及び予算の執行に際しては、その重要性を認識され健全な組合運営の維持に努められたところである。

(1) 事業執行

令和3年度は、令和元年度から続く新型コロナウイルス感染症

の流行が社会生活に甚大な影響をもたらす中、感染防止資機材の充実に努め、地域住民の生命と財産を守るため、万全を期して対応されている。

施設整備では、加西消防署及び加東消防署東条出張所高規格救急自動車の車両更新を行い、救急業務体制の充実を図られている。

さらに、地域企業からの寄付金と繰越金を新型コロナウイルス感染症対策資機材の購入費に充て、地域における新型コロナウイルス感染症の発生段階に応じた体制を確保された。

職員研修では、新型コロナウイルス感染症により多くの研修が中止となるなか、消防大学校をはじめとする研修に職員を派遣し能力の向上に努められている。

また、各種事務の電子化の取組状況を確認したところ、現状は事務処理上紙面での取り扱いも必要である、調査研究を進めていざれ対応してまいりたいとの回答を受けた。

(2) 最後に

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、救急業務においては困難な事象が多くあると思われるが、十分な感染対策に取り組み、今後も引き続き災害時等には迅速で円滑な対応を行い、管内住民の生命と財産を守ると共に、安全で安心な暮らしを送れるまちづくりを目指されたい。